

ドッチビー特集号

第62号
平成24年7月26日

発行 八幡コミュニティ
印刷 八幡コミュニティ
編集 総合管理本部

やわたコミュニティ

子ども会ドッチビー大会

【部門】	【子ども会】	【チーム】
高学年男子	優勝 寺本台第一子ども会 2位 荒古子ども会 3位 ハッピー(寺本新町)子ども会	ブルーシャーク 荒古キング ドナルド
高学年女子	優勝 荒古子ども会 2位 ハッピー(寺本新町)子ども会 3位 ハッピー(寺本新町)子ども会	荒古クイーン ダイジー ミニー
低学年	優勝 荒古子ども会 2位 杉山子ども会 3位 西平井子ども会 3位 上平井子ども会	荒古ジャック パール ニシヒラズ2 上平井低学年
フリー	優勝 西平井子ども会 2位 中島子ども会 3位 八幡新町子ども会 3位 杉山子ども会	ニシヒラズ 中島ハッピーブルー 麦わら プラチナ

《中央大会》 入賞おめでとう！

高学年男子 3位 寺本台第一子ども会 ブルーシャーク

天災人悟

昨年度より発足しました防災部会の今年度の活動として、減災意識への啓蒙活動に本紙面を利用させていただきました。一般的知識等をお伝えしたいと思っております。

つきましては、読者の皆様のご意見・疑問をお聞かせ願えれば、当部会にて検討・調査し、本紙面にてお答えします。減災への一助になればと思います。

「例」
「Q」減災活動とは何ですか？

「A」東日本大震災でもお分かりのように、人の力では天災は防ぐことはできません。

しかし、常日頃から災害に対する準備・行動など地域全体が対策することにより、被害を軽減することはできます。これが減災活動です。

「意見等の連絡先」
八幡コミュニティ

防災部会長 平松鋼一

住所 知多市八幡字堀切七八

電話 三二一九六六〇

平成24年6月10日(日)に 八幡ドッジビー大会を開催しました！

高学年男子の部

(ブルーシャーク)

キャプテン・大谷郁真

対戦相手はみんな強かったけれど、チームでたくさん練習をしたり作戦を立てて協力し合った結果、優勝することができて嬉しかったです。中央大会も頑張ります。

監督・大谷真美

投げるのが上手い子、逃げるのが得意な子、一人ひとりの個性が輝いて優勝することができました。勝ちたいという強い思いが自信につながったと思います。



《寺本台第一子ども会》



《荒古子ども会》

高学年女子の部

(荒古クイーン)

キャプテン・安田沙織

校区大会5度目の優勝ができたのは、チーム全員の団結力が良かったんだと思います。中央大会でも、がんばって良い記録を出したいです。

監督・前田幸子

中央大会出場おめでとう。みんなで和気あいあいと楽しく、持てる力を十分に発揮し、頑張ってください。心より応援しています。

フリーの部

(ニシヒラーズ)

よろこびの優勝チーム

キャプテン・山香 巧

小学校生活最後のドッジビー大会で優勝できてうれしいです。みんなの力で優勝できたので、中央大会でも全員で力をあわせて自分たちの試合ができればいいなと思います。

監督・鱧部郁恵

校区大会優勝おめでとうございます。みんな一人ひとりが最後まであきらめないで頑張った結果だと思います。中央大会でも最後まであきらめないで、一戦一戦全力で戦ってください。そして楽しんでくださいね。



《西平井子ども会》



《荒古子ども会》

低学年の部

(荒古ジャック)

キャプテン・倉田 樹

校区大会はすごく楽しい日でした。中おう大会でも、1位か2位か3位にはなりたいです。なれなくても来年の中おう大会ではぜったいになりたいです。ぼくは、みんなががんばったなと思いました。

監督・下川賀代

負けてしまうかな...と思う試合もありましたが、なんとか勝ち進み優勝できました。4試合もあり、とくに一年生は大変だったと思いますが、みんながんばってくれました。

代表・山中順子

ドッジビーに取り組んでいた全ての子どもたち、その一生懸命な姿にとっても感動しました。「やれば、できる！」という気持ちを大切にして、中央大会に臨みましょう！

<選手宣誓>

<マスコットの出迎え>



熱戦の 思い出



放送係も受付も大変なんです



さあ出番だ！頑張るわよ



ご来賓の方々

審判員も入念に打ち合わせ

スポーツ推進委員と
スポーツ委員の皆さん

